



学校教育目標

「賢く 優しく 逞しく」 郷土を愛し、夢や目標に向かってチャレンジする児童の育成

5年生自然教室 ～黒髪少年自然の家～ 充実の1泊2日 6月4日～5日

5年生は、1泊2日の自然教室を体験しました。ここでは、自然の中で生活することを通して、自然に親しみ、自然を愛する心を養うとともに、「自分で考え、進んで行動する力」「友達と助け合い、協力する力」を身に付けることをねらいとしています。初日は、あいにくの雨模様となりましたが、野外炊飯、キーホルダー作り、キャンドルの集いなどで楽しみました。2日目は、前日の雨の影響で地面の状況がよくなかったことから、わんぱく大冒険をフィールドビンゴに変更して体験をしました。

野菜を切るのが上手な子、手際よく食器の準備や片付けができる子、側転を披露して出し物を盛り上げる子など、教室では見られない子供たちの輝く一面を垣間見ることができ、充実した2日間でした。「自主性」「仲間意識」など、ここで学んだ経験を今後の生活に生かして、心豊かに逞しく成長してほしいものです。



6月の全校集会 校長の話(一部抜粋) ～♪「ひとりの手」の紹介～

子供たちに「ひとりの手」という曲を紹介し、一緒に歌ってみました。この曲は、「一人では無力でも、みんなで力を合わせれば大きなことができる」という連帯と希望のメッセージを歌った曲です。元々はアメリカのフォークソングで、1971年に日本のシンガー本田路津子さんが翻訳して日本に広まったようです。私が小学生だった頃によく歌っていた曲です。簡単なメロディーで覚えやすく、歌詞も心に沁みます。人と人のつながりの大切さを感じ取れます。ご存じの方もいらっしやるかと思いますが、お子さんと一緒に是非口ずさんでみてください♪

五	四	三	二	一	ひとりの手
ひとり の ちいさな 目 なにも みえない けど それでも みんなの ひとりで みつめれば なにか みえる なにか みえる	ひとり の ちいさな 声 なにも いえない けど それでも みんなの 声が あつまれば なにか いえる なにか いえる	ひとり の ちいさな 目 なにも みえない けど それでも みんなの ひとりで みつめれば なにか みえる なにか みえる	ひとり の ちいさな 手 なにも できない けど それでも みんなの 手と手 を あわせれば なにか できる なにか できる	ひとり の ちいさな 手 なにも できない けど それでも みんなの 手と手 を あわせれば なにか できる なにか できる	ひとりの手 本田路津子 日本語訳 △コンフォート 作詞

日曜参観 6月14日 2・3時間目 教育講演会～「よだかの星」観劇会～ 4時間目

お忙しい中、たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。1年生は、お家の方と一緒に色紙での飾り作りを楽しんでいました。2年生は水遊び、3年生は習字、4年生は図画工作、5年生は自然教室の振り返り、6年生は社会、学びは自立活動や国語・算数等、それぞれの学級でめあてに沿って落ち着いて学習ができていました。教育講演会では、劇団怜(佐賀神楽団)による「よだかの星」の公演も迫力があり、演劇のすばらしさを感じ取ることができました。子供たちの良い刺激になり、演劇に興味をもつきっかけとなったことでしょう。お世話をいただいた、厚生・施設委員の皆様、ありがとうございました。



委員会活動で活躍する5・6年生 ～学校のために働いてくれてありがとう！～

あなたたちの頑張りのおかげで、全校の皆が喜び、学校がより明るく楽しく快適になっていますよ。

図書館祭り ～図書委員会～



6月8日～14日まで、図書館祭りがありました。いろいろなジャンルの本を読んでスタンプラリーを進めていくと、本の表紙カードがもらえます。それをクラスで集めて貼っていくと、本の表紙が出来上がります。アイデアがよく、いつも以上に図書館は大盛況でした。事前の準備から、期間中のお世話まで、図書委員の皆さんお疲れさまでした。

児童集会・掲示物 ～保健環境委員会～

6月の児童集会は、保健環境委員会の担当でした。熱中症の予防について、スライドで説明したり、クイズを出したりしながら熱心に伝えることができました。一日に2リットルの汗をかくことや、熱中症予防には梅干しが良いことなどが分かりました。「夜寝るのが遅いので、10時までには寝ようと思いました。」「熱中症予防の仕方が分かったので実践していきます。」などの感想が出されました。事前準備やリハーサルをがんばっていたので、本番は機器の不具合にも動じることなく堂々と発表ができましたね。また、廊下には季節感のある掲示物を貼って楽しませてくれています。「どんな天気の日が好きか」のアンケートなど、参加型の掲示物にはいつも工夫がみられます。



救急対応職員研修 ～プールでの事故を想定して～

学校現場では、いつでもどこで救急事態が起こるか分かりません。子供たちの命を守るためには、教職員一人一人が正しい知識と落ち着いた対応力を身に付けておくことが必要です。そこで、毎年、本校では、救命救急に関する職員研修を行っています。今年度は日赤佐賀支部から井川様にお越しいただき、緊急時の対応について実践的なご指導をしていただきました。



第1回 神崎市クリーン作戦



5月30日のごみの日にちなんで、5月31日に、神崎市内一斉クリーン作戦がありました。習い事やお家の都合で参加できなかった人もいましたが、本校の子供たちもそれぞれの地区での活動に参加し、ごみのない住みよい町づくりに貢献できたようです。参加人数は97名で、参加率は68%でした。お世話をいただいた地域の方々ありがとうございました。

第2回目は10月25日に予定されているようです。